



# 統計いちほら (第6号)

発行責任者

市原市統計調査員協議会

広報部会

## 【第64回全国統計大会に参加してきました】

五井駅前より一昨年開通した直通バスで新宿へ直行。新宿駅ビルで昼食を取り、再び路線バスで代々木オリンピック記念青少年センターに着きました。

大会は、主催者挨拶から始まり、統計調査に永年に渡り携わった方々の表彰が行われ、その後パネリストによる討論会が開催されました。

私には討論されている事の難しさから必ずしも参考になったとは言えませんでした。

しかし、調査についての必要性を考えると、やっぱり必要だと感じながら会場を後にして五井に帰り着いたのは日も暮れた7時頃でした。



## 【平成26年度千葉県調査員功労者表彰式及び調査員研修会に参加して】

朝から降り続く小雨の天候のなか、市原を出発、千葉市青葉の森芸術文化ホールへと向かいました。例年のとおり駐車場には県下の市町村から参加のバスが連なり、会場も人で溢れて指定された席を探すのに迷う人も見受けられました。私達は市職員や役員の方々に誘導され、席に着くことができ安心しました。

わが市原市からは、県知事表彰者10名中4名の方が受賞の栄に浴し、統計協会会長賞にも8名の受賞者がありました。大変名誉なことと、お喜び申し上げます。

統計グラフコンクールにおいても、市内の小学校の児童さんが表彰され、統計の大切さを十分に理解された結果と大変心強く思いました。

本年10月には国勢調査が実施される事について、千葉県庁統計課の職員が「平成27年国勢調査の5つのポイントと12の新たな取り組み」を講演されました。オンライン調査が導入されるなど、調査方法が改善されるとのことで、調査員活動にも希望をもって臨むことができると思います。これから更に研修し、事故の無い調査に取り組むよう決意を新たにして帰路につきました。



《裏面へ続く》

## 【統計調査員協議会研修に参加して】



宿泊による研修は2年ぶりです。参加者は15名と少なめでしたが、和気あいあいとした雰囲気の中、とても楽しい充実した2日間となりました。

2月12日、13日、昨年の大雪を思い出し天候が不安でしたが、晴天に押されるように市役所を出発！

お隣の方と談笑しながら、バスに揺られ、幹事さんからのクイズに頭をひねりながら……少し雪の残る那須塩原に到着。早速、本年10月に実施される国勢調査に備えて、DVDによる調査員業務の研修。コミュニケーション能力を磨いていかなければと改めて実感しました。

帰路、日本最古の石仏「大谷観音」に立ち寄り、約11,000年前の人骨に皆で驚嘆！2日間ですっかり打ち解け、「打ち上げをやりましょう」との声が自然と上がりました。打ち上げ当日には室長にもご同席いただき、終始和やかな雰囲気でした。

次回はもっと沢山の方々のご参加をお待ちしております。とても良い研修旅行でした。

### お詫び！

本年度の総会で承認され、先に発行いたしました「統計いちほら第5号」に引き続き第6号も、一般市民の方々に見て頂く予定でしたが、広報部の手違いがありまして、市民の皆様には回覧することができませんでした。

このことにつきまして、紙面を借りてお詫びいたします。

来年度の方針は、5月の本協議会総会にて決定いたします。

## ◇ 編集後記 ◇

26年度の「統計いちほら」第5号、第6号は、広報部会の新メンバーで担当いたしました。会員皆様のお助けをお借りしながら編集作業に励みました。いかがでしたでしょうか？ ご愛読ありがとうございました。

暑さ寒さも彼岸までと言うとおり、桃、桜前線に押されて春らしくなった今日この頃。27年度は5月の総会を始め、10月には5年に一度の最も身近で重要な国勢調査が実施されます。大変労力の必要とする大規模な調査です。協議会会員一同、一致協力して統計調査を遂行しましょう。

広報部会のメンバーは新年度も同じです。引き続き協議会の広報紙づくりに携わってまいりますので、会員皆様の御協力をお願い申し上げます。

広報部会一同